

# 校長室より

令和4年10月4日(火)

「手をさしのべる～その2～」



今年の8月と9月は台風などによる豪雨災害が日本各地で起こり、福井県でも南越前町や勝山市などが大規模な水害に見舞われました。今なお、復旧・復興の活動は続いているのですが、住民の中には生まれ育った土地を離れることを決断した人もいるようで、心が痛みました。

さて、このような自然災害が起こった後にボランティアの人たちが現地に入り、たくさんの支援活動をしていることはみなさんもよく知っていると思います。

実は、今回の水害で大きな被害を受けた南越前町の今庄地区にボランティアとして活動した先生（もちろん長畝小学校の先生です!）がいらっしゃったので、その感想を紹介します。

8月12日、15日

被災地域のボランティアは初めてだったので、実際に現場を見ると言葉を失ってしまいました。被災した地域の方の力になれるようにできる限りのことをしたつもりではあったが、一人の力はとても小さいことを改めて痛感させられた。

しかし、多くの人が集まっており、地域のために力になろうとする人がたくさんいることを知って少し感動した。時間があるときには、また参加して少しでも力になれるようがんばりたい。

最後に、ボランティアの意味を調べてみました。

ボランティア (volunteer) …自らの意志により参加する人、または参加する活動。もともと「自ら進んで」軍に志願した兵士に由来があるそうです。

